

◆◇◆形成外科学◆◇◆

No	書名	責任表示	出版者	出版年	請求記号	ID	紹介
411	形成外科治療手技全書 1 形成外科の基本手技1	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 鈴木茂彦, 貴志和生編集	克誠堂出版	2016	494.288-Hi-1	12081793	「形成外科学」の診断から治療法の選択、そして治療の実際に関する標準的な知識を網羅している。
412	形成外科治療手技全書 2 形成外科の基本手技2	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 清川兼輔, 亀井讓編集	克誠堂出版	2017	494.288-Hi-2	12081794	形成外科を代表する手技である組織移植術を主体とし、最適と思われる診断に有用と思われる皮弁を選択し解説している。
413	形成外科治療手技全書 3 創傷外科	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 楠本健司, 館正弘編集	克誠堂出版	2015	494.288-Hi-3	12081795	形成外科の基盤である「キズを早く綺麗に治す」ために、創傷外科が目指す共通の概念に基づく診断から治療法の選択、そして治療の実際に関する標準的かつ最新の知識を網羅し
414	形成外科治療手技全書 4 先天異常	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 朝戸裕貴, 四ツ柳高敏編集	克誠堂出版	2020	494.288-Hi-4	12113155	形成外科で診ることの多い先天異常を身体部位ごとに章立て、標準的な治療法について述べている。
415	形成外科治療手技全書 5 腫瘍・母斑・血管奇形	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 磯貝典孝, 山本有平編集	克誠堂出版	2018	494.288-Hi-5	12113156	形成外科で診ることの多い皮膚疾患について、それぞれの特徴や症状、診断方法、治療方法を解説している。
416	形成外科治療手技全書 6 再建外科	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 櫻井裕之, 中塚貴志編集	克誠堂出版	2021	494.288-Hi-6	12113157	頭頸部・体幹・四肢における各領域の再建手術について、標準的な治療をまとめている。
417	形成外科治療手技全書 7 美容医療	波利井清紀, 野崎幹弘, 平林慎一, 川上重彦, 大慈弥裕之, 小室裕造編集	克誠堂出版	2019	494.288-Hi-7	12113158	美容分野における標準的な治療方法を解説している。
418	TEXT形成外科学改訂3版	中塚貴志, 亀井讓編集	南山堂	2017	494-288-Te-学友会	11984547	形成外科学の基礎をまとめた良書。改訂により最新の知見も網羅されている。
419	標準形成外科学第7版	鈴木茂彦, 岡崎睦編集	医学書院	2019	494.288-Hy	12032234	総論がよくまとまっていて教科書としてよい。
420	マイクロサージャリーの基本手技	波利井清紀	克誠堂出版	2015	494.28-Ha	12081796	基礎編では、マイクロサージャリーの入門から動物による練習まで微小血管吻合法を中心に詳述し、応用編では代表的な血管柄付き遊離組織移植 (free flap) について、挙上・採取法を手順を追って紹介している。